

経済産業省
大規模HEMS情報基盤整備事業
九州地区 事業推進概要のご説明



福岡県みやま市・株式会社 エプロ
2014年7月30日

©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.

大規模HEMS
情報基盤整備事業
の概要紹介

©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.

【背景】

一般家庭に節電を促すにはエネルギーマネジメントによる対策が必要ですが、それには個別散在している家庭を集客するアグリゲータの役割が重要になります。

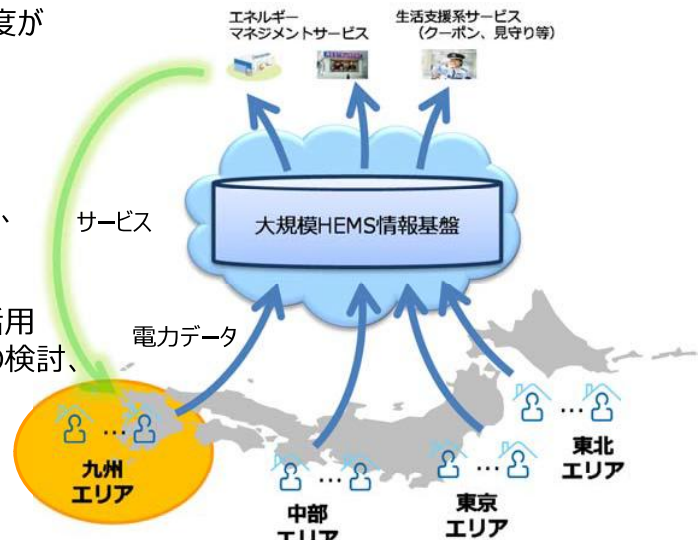
しかし、一般家庭において、アグリゲータが参入しエネルギーマネジメントを行うことで、家庭とアグリゲータの双方において、経済的メリットを得られる状況に現段階ではありません。

対策としては、サービスコストが低減し、経済的メリットが高まることで（エネマネの効果）、家庭のエネルギーサービスに関する受容度が向上することが期待されています。

【目的】

①大規模なHEMS情報基盤を構築
⇒エネマネを司るHEMSの普及加速で、省エネやピーク対策に貢献します。

②電力データの取得、電力データの利活用に係るプライバシー上の取り扱い方法の検討、指針策定を行います。



©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.

①大規模HEMS情報基盤の構築

- ・全国1万4千世帯にHEMSを導入
- ・クラウド管理する情報基盤システムを構築
- ・九州電力エリアでは、福岡県みやま市において、約2,000世帯にHEMSを導入

②大規模HEMS情報基盤の標準化検討

- ・API (Application Programming Interface) の標準化
- ・複数のHEMSおよびHEMS利活用事業との円滑な情報受け渡しの実現

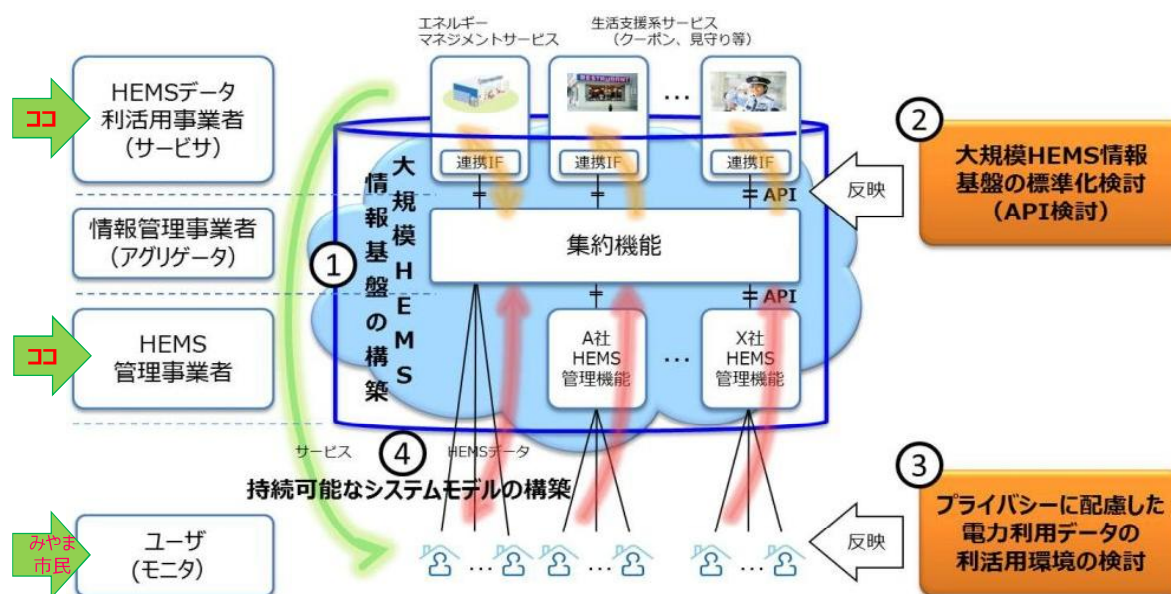
③プライバシーに配慮した電力利用データの利活用環境の検討

- ・消費者が安心できる電力データの利活用環境の整備

④持続可能なシステムモデルの構築

- ・低コストな基盤構築・運用の在り方を追求
- ・提供されるサービスの受容性などを検証し、事業環境を検討

©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.



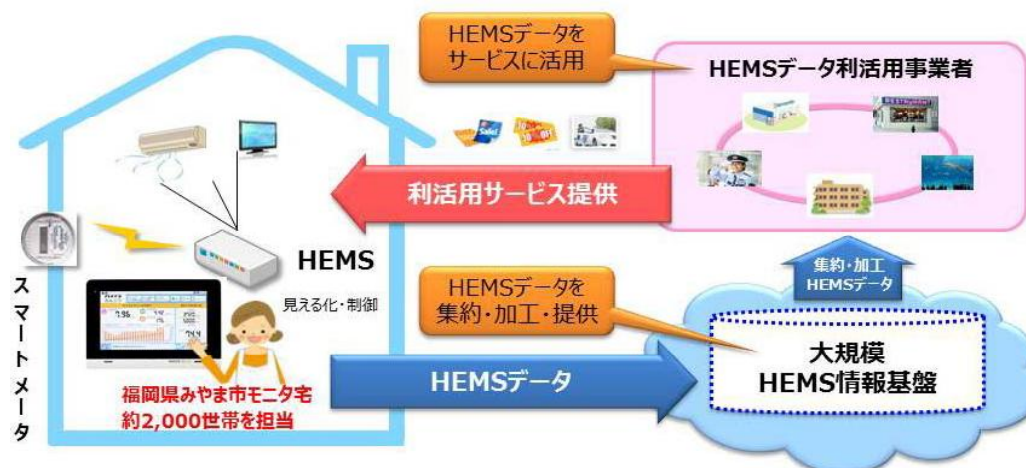
©2014 MIYAMA-CITY. EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.

1. 生活支援系サービスプラットフォーム

- ①先進的な技術を活用した安価な基盤の構築
②利用しやすいデータ活用環境を整備

2) エネルギーマネジメントプラットフォーム

- ①HEMSデータ活用によるHEMS管理コストの低減+付加価値化（データ分析・加工等）
②みやま市では、将来的な電力小売り事業との連携を想定し、(株)エプコと共同した「仮想電気料金プランと電気クーポンサービス」や「太陽光余剰電力買取サービス」などを提供し実効性を検証



©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.

なぜ、福岡県みやま市が 本事業に選ばれたのか？

©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.



福岡県みやま市とはこんな町です！

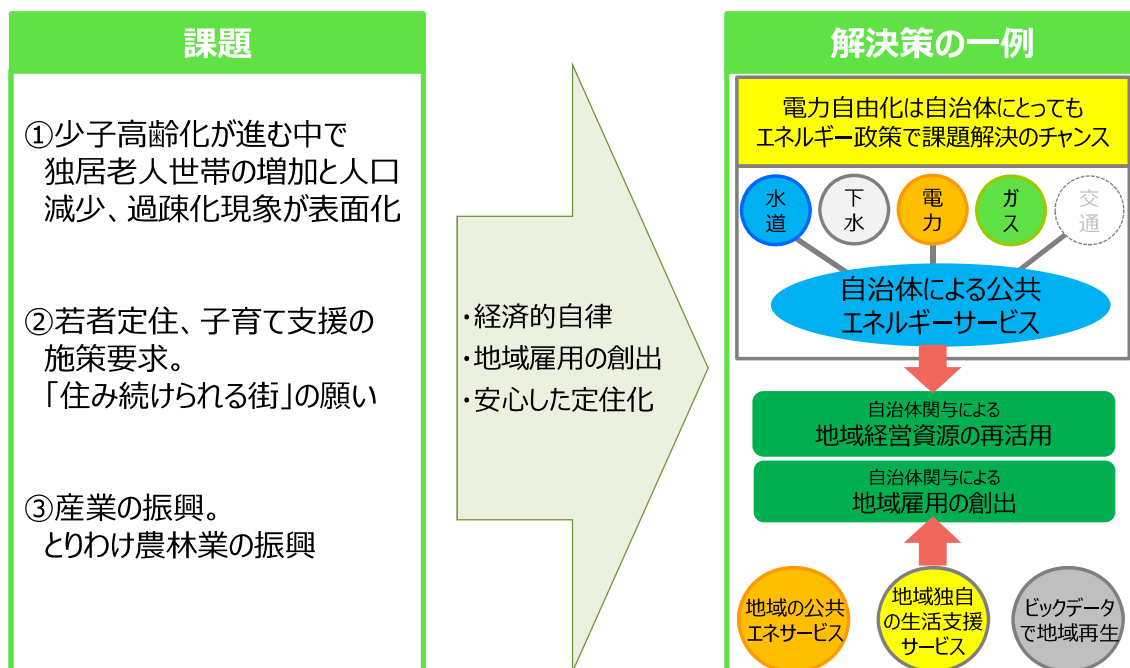
5

福岡県みやま市は人口約4万人（約1.4万世帯）福岡市の南約50kmに位置しています



©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.

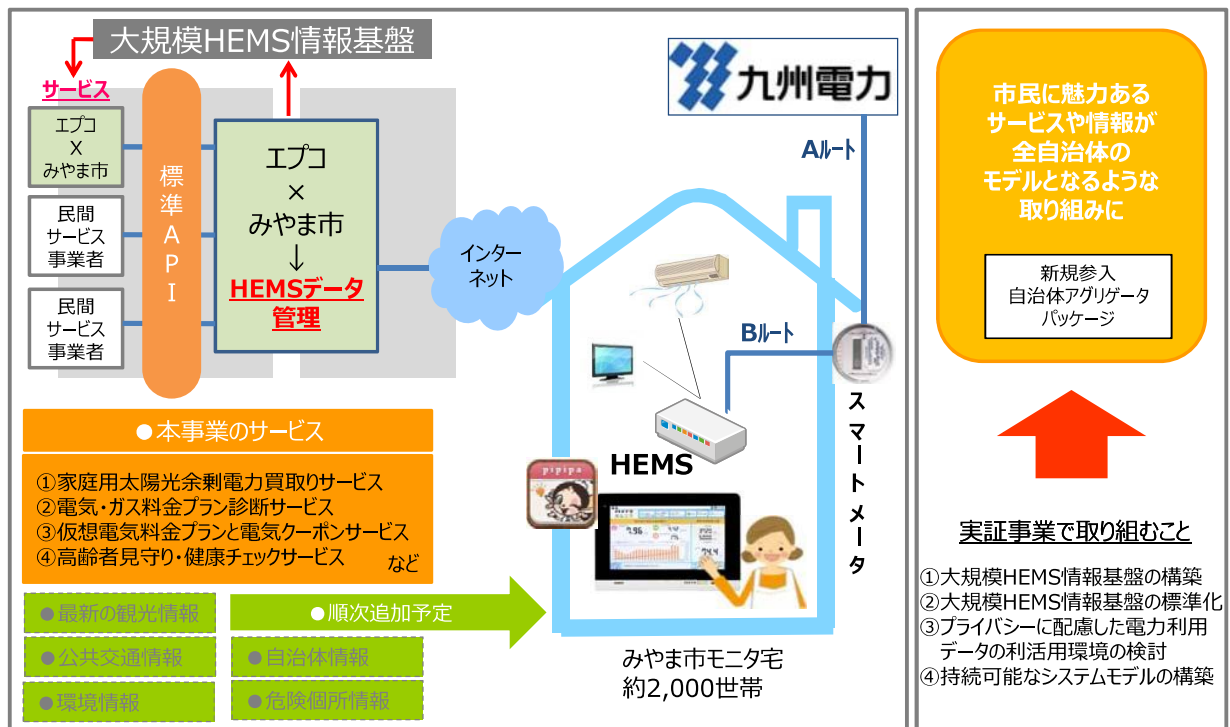
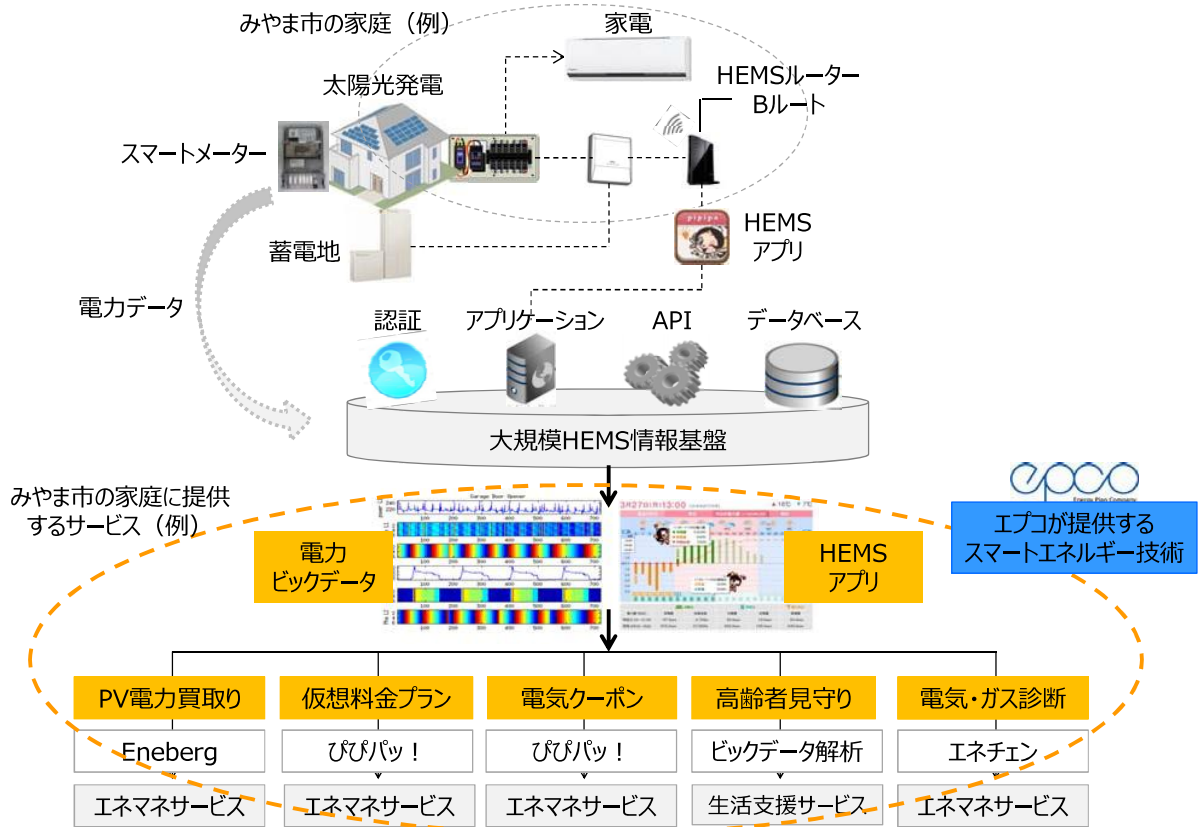
地域独自の質の高い公共エネルギーサービスの提供は、地域の経済活性化につながります。



©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.



©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.



福岡県による支援・協力 本事業の推進体制

©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.



福岡県による支援・協力

10

福岡県は、平成26年3月末現在、再生可能エネルギー固定価格買取制度に基づき導入された発電設備容量が48万1千kW（全国1位）となるなど、エネルギー先進県の一つとなっています。

その中でもみやま市は、他地域に先駆けた先導的取り組みを行っています。

このようなエネルギー先進地域である福岡県みやま市において、福岡県（企画・地域振興部総合政策課エネルギー政策室）の協力・支援の下、(株)エプコとの共同で本事業を推進し、他地域に先駆け低炭素型社会の形成、関連産業の集積、新産業の創出などを目指します。

なお、地方版成長戦略「九州・沖縄地方成長産業戦略」（平成26年4月18日）に位置付けられている「1. クリーン分野」の一つとして「九州スマートコミュニティ産業化プロジェクト」（幹事：福岡県）が位置付けられています。

本実証事業は、当該産業化プロジェクトを具現化する取組の一つとなっています。

©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.

①
HEMSアグリゲート
みやまモデルの他自治体
への展開

②
・システムの標準化（多くの事業者の参入を可能にする）
・プライバシールール（消費者が安心してサービスを受けられる）
・サービスの需要性評価



③
電力小売りと地域需給
コントロールを
「自治体版パッケージ」
にして他自治体へ展開

導入支援システムパッケージ
業務支援パッケージ

④
みやま市では、自立的で
接続可能な分散型エネ
ルギーインフラの構築まで
も視野にモデル都市づく
りを実施



©2014 MIYAMA-CITY, EPCO Co.,Ltd. ALL RIGHT RESERVED.

	2014年度			2015年度			2016年度以降
	8月～	10月～	2月～	4月～	2月～	3月	
モニター募集	説明会を実施						
HEMS設置		市内工事店が実施					
サービス実施				無料サービスとして開始			一部有料化
アンケート調査			サービス前調査		サービス後調査		
実証報告						結果報告	
事業拡大						一般募集	